

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	水泳学習指導民間委託事業							予算事業名	水泳学習指導民間委託事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	事業の区分			
			10	01	03	09	経常経費					
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 地域への愛着と誇り、「生きる力」を育む教育環境づくり 学校教育の実践							事業の区分	主要事業(6次総非掲載)			
									担当課係等	重点事業 学校教育課 小学校新設推進係		
事業期間	継続 (令和 4年度～ 年度)											
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
学校プールについては民間スイミングスクールのプールを利用する指導委託又は学校プール共同利用時のインストラクター派遣等について検討し、計画的かつ効率的な学習活動を目指す。							学校プールの維持管理に係る教員の負担や老朽化による施設維持管理経費の増加が課題となっているため、他市でも導入の実績がある民間委託により働き方改革の推進や経費節減を図る。					
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】					
令和4年度に策定した「結城市学校プールの方向性」の基本的な考え方にに基づき、修繕に多額の費用が見込まれる場合は民間スイミングスクールを活用する指導委託や近接校の学校プールを共同利用してのインストラクター派遣指導委託を実施する。 ○R4年度 指導委託実施校：結城小、結城西小(試行) ○R5年度 指導委託実施校：結城西小、絹川小、城西小、結城南中 共同利用実施校：江川北小・江川南小、上山川小・山川小 ○R8年度～指導委託実施校：結城西小、絹川小、城西小、結城南中 共同利用実施校：江川北小・江川南小、上山川小・山川小 学校派遣実施校：結城小、城南小 ○R10年度～指導委託実施校：結城小、城南小、結城西小、城西小、新設小							児童生徒					
							【事業をとりまく環境の変化】 今後児童生徒数の減少傾向が見込まれることから、自校プールが使える場合であっても、学校統廃合を見据えた連携の充実に資するため近接校の学校プールの共同利用など学校プールの在り方について検討する必要がある。					
【令和 8年度 事業内容】			【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】					
指導委託：結城西小、絹川小、城西小、結城南中学校 共同利用：江川北小・江川南小 上山川小・山川小 学校派遣：結城小、城南小			指導委託：結城西小、絹川小、城西小、結城南中学校 共同利用：江川北小・江川南小 上山川小・山川小 学校派遣：結城小、城南小				指導委託：結城西小、城西小、新設小学校派遣：結城小、城南小					

■ 事業費

		R06年度	R07年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	13,784	14,552			
歳入計(千円)		13,784	14,552			
歳 出 内 訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	12 委託料	13,784	14,552			
歳出計(千円)(A)		13,784	14,552			
伸び率(%)			5.57			
備考	総合計画 ページ 予算書182ページ					

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	水泳学習指導委託実施校	校	目標	4.00	4.00	4.00
	結城西小・絹川小・城西小・結城南中		実績	4.00	0.00	0.00
	指導員派遣委託実施校	校	目標	2.00	2.00	2.00
	江川北小・江川南小（江川北小で実施）、上山川小・山川小（上山川小で実施）		実績	2.00	0.00	0.00
成果 指標	結城市学校プールの方向性（実施計画）の策定	式	目標	0.00	0.00	0.00
	令和4年度策定済		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	使用している学校プールの老朽化による改修計画や今後の学校統廃合を踏まえ、学校プールの在り方を検討する必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政主導で進めるべき。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	自校や共同利用で学校プールを利用する場合は、学校規模や児童生徒数に関わらず経常的に上水道料金・設備点検費・修繕費が必要となる。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	毎年度委託料が必要になるが、自校プール利用の場合の上水道料金・設備点検費・修繕費などの維持管理経費のほか更新費用を含めたトータルコストと比較すると安価になる。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	天候による授業回数の確保、教員とインストラクターとの指導の違いによる泳力向上度合、バス移動による授業時間確保といった面で差が出ないように工夫している。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	民間プールを利用した指導委託は児童・保護者・教員いずれも満足度が高いが、共同利用による指導員派遣委託については、受入れ校のプール管理の負担や天候（雨天・猛暑）によるプール利用中止といった課題への対応が必要である。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	令和4年度策定の結城市学校プールの方向性に基づき計画的に委託・共同利用校を決定している。一方で、学校プールの経年劣化や緊急的な破損により使用できなくなることも想定される。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
民間プールを利用した指導委託、拠点校でのプール共同利用による指導員派遣委託、従来通りの自校プールでの単独授業の3パターンに加え、自校プールへの指導員派遣を新規事業として運用していく。それぞれの特性や課題を踏まえ、必要に応じて学校ごとの工夫・調整が必要になる			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
授業方法の違いにより、プール管理の負担、天候による授業回数の確保、教員とインストラクターとの指導の違いによる泳力向上度合、バス移動による授業時間確保といった面で偏りがあり、保護者からは心配の声もあるため、費用対効果だけでなく市全体で統一的な児童の泳力向上や教職員の負担軽減に重点を置いた検討をする必要がある。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input checked="" type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
方向性の具体的内容 質の高い水泳指導、教員の負担軽減、プール施設の維持管理経費の圧縮等の効果が期待できる。引き続きリスクマネジメントを検討しながら事業の推進を図る。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） <input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり
管理課連絡欄